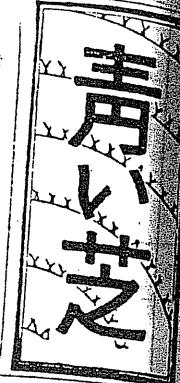


年月日 毎月1回20円

吉
元
立
九
周
年
を
迎
え
て

創立九周年を記念して	会報第一号による	収入三万四千円、支出一万一千円という数字	が出ていて、九年たった現在からみると	世の感が深い。しかし人々の努力、御支援下さった人々の多くの心を思うと、今さらのこの感謝の念をいだく。九年といえ長いような短かい時間の中には、内外ともに嵐の日も、小春の日もある。そうして会は第二種社会事業団体から、今社団法人化への道を歩み、コロニーが生まれた。時間の流れとともに、社会的信頼も、社会的信用も出来て来た。これはもちろん青芝の力だけでなく、社会の歴史の運営にもあるようだ。そうして本会の事務局も、反面会の拡大にともなうヒズミは種々の形で来ている。支出と収入のアンバランス
えた。	伊藤先生方、四二九、ひくえん	社会福祉事業団体	日本精神セビ者協会	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
一月三日（青い芝）の会は満九年をむか	社会性の問題	が、支出四十人、収入一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
えた。	日本精神セビ者協会	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
事務局長 石橋玲二	第三号の落合君が書いている社会性の問題	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
ンスもその一例といえよう。またたとえば会員金で親子が生活しているありさまである。これらは会というよりも社会全体のヒズミとしては是正されなければならないのではないか。とにかくわれわれは九年間の経験として、会の設立意義の根本である他の協同の貢献的發展ということがいかに云いやすくて、難いかを知つた。しかしその行い難いことを、二十年、二十年と確実に前進させねばならないのもまた事実である。役員はもとより、会員諸君の团结協力をせつに望むものである。	も現状また協議されてゐる状態である。やつと結婚出来た諸君にしても、中には生活扶助費より低い賃金で親子が生活しているありさまである。これらは会というよりも社会全体のヒズミとしては是正されなければならないのではないか。とにかくわれわれは九年間の経験として、会の設立意義の根本である他の協同の貢献的發展ということがいかに云いやすくて、難いかを知つた。しかしその行い難いことを、二十年、二十年と確実に前進させねばならないのもまた事実である。役員はもとより、会員諸君の团结協力をせつに望むものである。	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
重慶身障者による生活保障として「年金」「援護職場」「住宅」について裏づけのある福祉法が望ましいのではないかだろうか。それから施設として、重度者用のが多く、いくつあるであろうか。	重慶身障者による生活保障として「年金」「援護職場」「住宅」について裏づけのある福祉法が望ましいのではないかだろうか。それから施設として、重度者用のが多く、いくつあるであろうか。	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
人的好意だけにお尋ねしている現在にすぎないがもつと充実した保証が必要であろう。「デンマーク」の様な國に少しでも近い福祉法に改正する為に各方面から充分審議されなくなってしまった。	人的好意だけにお尋ねしている現在にすぎないがもつと充実した保証が必要であろう。「デンマーク」の様な國に少しでも近い福祉法に改正する為に各方面から充分審議されなくなってしまった。	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字
ない。	人的好意だけにお尋ねしている現在にすぎないがもつと充実した保証が必要であろう。「デンマーク」の様な國に少しでも近い福祉法に改正する為に各方面から充分審議されなくなってしまった。	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字	が、収入四十人、支出一万人一千円といふ数字



No. 53
41.11.20
発行所 世田谷区篠原一丁目八〇一
伊藤先生方、四二九、ひくえん
社会福祉事業団体
日本精神セビ者協会
青い芝の会
印賣編集者 広報部
三誠社 三〇〇 ペー〇九

身障福祉法

現在の福祉法は昭和二十五年に制定された物だが、何の裏づけもなくそのまま上達しない処が出て来た為に、厚生省は同法の大巾な改正をすることにした。

それともない身障者福祉審議会で改正案が討議され八月末に最終的な答申を出す予定であつたが、大幅な問題点がある為か今だに

答申案が出でていない。

それには、「保護法」とか「援護法」とか

大物だが、何の裏づけもなくそのまま上達しない処が出て来た為に、厚生省は同法の大巾な改正をすることにした。

以上

意義のあつた勉強会

一生き方の話し合い

金沢 拘

去る十月三十日(日)、午後一時より、拙宅で

青い芝中央支部主催の「勉強会」が行われた。

他の支部にも呼びかけたため、会長の山本厚

君、広報部長の中村敬一君、城南支部長の金

英児君はじめ世田谷にお住いになる竹下

夫君、中野の吉田道子さん、そしてお膝元

中央支部の星野秀子さん、佐藤明子さん、竹

内繁子さん、野崎慶一君、それとにかく記す私

金沢拘の十人だつた。

なお、当日は「リハビリテーション」の編

集部の方が、カメラを持つて、記事取材の為

に同席されていた。

本誌五十一号で御報告した通り「一般障害

者の中の脳性マヒ者」一般障害者の中につ

て、私ども脳性マヒ者はどう位置づけられて

いるのか、また彼等との対話はどうなつか

かという話しあいから始められた。

先づ、この話題を投げかけられた本誌四十九号所載の山北会長の「障害者の中の脳性マヒ者」それに応える四十九号所載の私金沢拘「故なき疎外に勇氣を」と五十号所載の金沢英児君の「代りに云つてくれないか」という三つの文章が、口の不自由な私たちに代つて「リハビリテーション」編集部の方によつて採まれてゆくところ、他の身障者はおろか、

て読み上げられた。

これらの問題の根は何なのか、各々の人が話し合つてみた結果、体制はこうなつた。私たち脳性マヒ者の大多数に負わされている致命的障害言語障害にあるのではないか、他人はなかなか面倒臭がり、容易に歩調を合わせてくれない? 言語が相手に通じにくいため、意志の疎遠に欠く、こちらが懸命にいえば云うで気の毒がる人もいる。で、なるべく声をかけるのをさしひかえる向きも。。。。また、顔かたち、ゆがみがちな形相にまず驚いてしまうのではないかといふ意見。それから、それもまた重大だと思われた。私たち脳性マヒ者は、以上のようなことであつて、他の身障者以上に社会の中に飛び込むことが出来にくい為に、せんと社會の中で採まる機会から外され、為によけい社会性を欠くことになり、他人と和合してゆけなくなるのではないか。ひとり、ひとり、己のことしが考えられない野人的性格、だから他人はますます近寄つて来てはくれない。まさにいたちごっこ。二人のお子さんを生み、お育てになつていられる吉田道子さんは体験からつくづくと云われた。「青い芝の遠足は、幼稚園児達の遠足より、もつと骨が折れる」と、それ何を意味するのか。脳性マヒ者の中には社会性という点において、幼稚園児以下の者も意外に多いということだ。ひどい話だ。だからこそ、私たちは一足でも多く世の中に飛び出し、くじけず、倒れずやつてゆくより他はない。そうし

一般健康人も私たちを見なをしてくれるだろうとの結論になつた。

同じ吉田さんは、また大切なことをいわれた。ある精薄施設を行つたとき、収容者の中に一人も脳性マヒ者のような顔をした者はいなかつた。これにより、脳性マヒ者イコール白痴者でないことが立証されると云われた。とにかく、私たち脳性マヒ者も、おじけることなく、先づ社会の荒波の中に飛び込んでゆくこと、そこにいて、己自身も社会の中にいること、そこにおいて、己自身も社会の中にいること、同じ、世の人びともなじんで来るようになる。

アパートの管理人をやつておられる佐藤明子さん等の場合も、早や人びとは佐藤さんの不自由な外觀に眼をとめず、佐藤さんは完全な、あたたかい心に接するために始終あれこれと相談に来るという。吉田さんは、その他当日集まつた人びとも同じようなことを云われた。こちらが心で接するならば、相手も心で接してくれる。ただし、相手が身障者の場合こちらがいくら心で接しても、相手が心で受け容れてくれない場合もかえつてなきにしもあらずだけれど、この場合はなお相互的な勉強も必要だ。

最後に皆の一致した意見では、よき社会入になる為には、やはり男性はよきワーカー、女性はよき妻、よき母になるということだつた。(生活保護の下に結婚し、子を生む)という点についてかなり批判的だつた。

巴等に対する冷い社会の眼から守るためにも

皆、別れしなに云いあつた「こうした会が今後も度々持たれるよう」と。

だけこむことは大事だが

金沢英児

中央部の勉強会で、我々は人々から疎外されないため、自ら進んで人々にとけこんでいかねばならない」ということになつた。ところでそれにふれて後日あらためて考えさせられたことだが、疎外されるされないはともかく、社会において生活していくには人々にとけこんでいかねばならない。だがそれとよるに、人生において自分というものをそしり持つていくこともまた大事である。

(もちろん正しい方向においてであるが)

人々にとけこむことによつて、自分で自分を疎外する。即ち自己喪失に陥つてしまつては問題であろう。

月29日

5月29日とけこみつゝとけこまない、という云い方があいまいであるなら、人々に融合つゝ、尚専徳性のある生き方をすることこそ求めらるべきことではなかろうか。

そして、先般ある本でエレミヤ(旧約聖書における預言者一人)や日蓮のことを見たが、尙と次第によつては人々から疎外されることをあえて恐れぬ人間でありたいと思う、弱虫な自分だけれど。

役員会報告

11月13日 定例役員会

出席者 山北 高垣 石橋 星野 中村
山口 新井(会計監査) 山田(千葉県支
部長) (欠席) 芝、磯部

議事 ①身障者団体刊行物郵送料金減免請求運動の件について。②役員の傷害保険のことについて。③その他

①事務局より一、身障者団体の会報等の郵便料金を安くすることについて、一、郵政大臣が何らかの方法を考えようとしてくれたのだが、はたして本当にやつてくれるのかどうかが判らないので、本会として機関紙を第三種郵便に認可してもらおうと思ひ、その申請をしに行つたところ、百グラム(約五十頁)以上の物でないとだめだとのこと。これでは郵便料が安くすることについて、かえつて高いものになつてしまふ。それで、どうしても先の郵政大臣が約束してくれたことが実現されるよう運動を続けて行かなければならぬが、そのことについて、今までその活動を中心になつてやつて来た「しののめ」

紙送行部数に応じて分担(百部について百円)続けて行くに委員会を設ける。といふことを云つて来た。この「しののめ」の申し入れについて検討の結果、次のように決定。

-2-

-3-

定価1部20円

TVにて思うこと

吉田道子

九年程前といえば青い芝の会が出来たばかりの頃でした。ラジオで脳性マヒ者のことが取材されました。その時ラジオに出たのはC.P.とは名ばかりの軽度な副会長でした。私は、「どうして他の人を出さなかつたのかしら。C.P.の実感が出ないわ」と言つたところ、副会長「放送局の方でんまりへんな声をろくなふに聞くと、しげきがつよぎて不快な気分になるから」と言われたと、私は覚えていました。まだ本物じゃあないな。と其の時思いました。それからボリオの流行がありマヒと言えばボリオにかゝつた子供の話ばかりだつた時期があり。それはワクチンの飲用でボリオそのものはなくなつて脳性不自由児といえばC.P.がほとんどになつてしまつました。重症心身症型や症状の経らしのものです。ですから仕方も思われるような放送もあり「これはまづいことだ」と思つたものです。脳性マヒとはビンからきりまであり脳神經中枢の障害によって(種々の原因によつて)ひきおこされた障害児の救護がされなければそれくなつた方があります。

こゝ三年程テレビでもC.P.児の様子があからまんでるようになりました。二、三の会員の方の日常生活も紹介されました。もうみ

C.P.という特殊な障害がふえてきたのですね。

この提案について、全員異論なく、役員に残り少なくなつてしまつた十一月。

○窓外を紅葉した落葉が流れる。もう今年もついこの間までワイワイガヤガヤにぎやかだった編物科のおじようさん達、こゝに来て三人いつぶんに結婚してしまい、薬をふるつた木のようになくなつた。嫁された鈴木さんのなげくこと。。。それにも編物の結婚は百百近い。結婚を御希望の各女性方はまず当会の編物科へどうぞ、以上P.R.の結婚といえば当会の既婚者は五十五組を数える。少なくとも脳性マヒ者の結婚とは、青い芝に限るかぎり珍らしいことではなくなつたようだ。そのうち八割までが会員同志ということは、しかし結婚した会員諸君が生活の為とは云えども、会活動から遠去かつてゆくけいこうにある。そこでにか複雑な感情が生まれているのだが。。。家庭と会活動を両立させることは、

「口にははきめられない難しさがともなうと云えよう。しかしそれが出来ない限り重著者は取り残されてしまうのではないだろうか。○歳末のチャリティが始まつた。今年のよう

にチャリティが流行した年はない。鳥のなかい日があつても、チャリティのない日はなればなれで、大きなバツクも会員の勉員もなされてそれに変る財源はないもの。名案をも…

それでこんど私のところに番があたりました。12チャンネル「私たちの医学」。脳性マヒ特集の三回目に三分間位でました。が非常にデリケートな機能障害の私ですのでとても自分のテレビを見る勇氣などありません。考えてみると重くも軽くもない丁度平均的C.P.者

のテレビを見るだけでもあります。

なんとも言えぬへんてこな様子でもこれが特

ちょうですから仕方がないと観念いたしました。「青い芝」の会報も出ました。テレビ局から帰つて、長男いわく「ママの言つたこと、一つもわからなかつたよ。」「五十ばあさん

の声みたいだ」と夫もです。其の夜すつかり私は自己けんおになりつくと自分がC.P.

であるのがイヤになり、湯上りのなかなか

ジャマを着なかつた長男にはげんこつをドロ

シバばかりほしがる次男のおしゃりを三つはた

から帰つて、長男いわく「ママの言つたこと、

いつもわからなかつたよ。」「五十ばあさん

の声みたいだ」と夫もです。其の夜すつかり私は自己けんおなりつくと自分がC.P.

であるのがイヤになり、湯上りのなかなか

ジャマを着なかつた長男にはげんこつをドロ

日本脳性マヒ者協会

「青い芝の会」41年度上半期決算

(41.4.1 ~ 41.9.30)

収入の部		支出の部	
会費	49,650	交通費 (事務局)	37,590
寄附 (京都女大同窓会)	103,640	(更生部)	38,500
後援会	36,000	(社会活動)	30,070
広告料	13,000	(広報部)	5,740
預金利息	16,732	(教養部)	1,770
雑収入	1,300	(組織統制)	3,060
		通信費	3,283
		印刷費	35,455
		発送費	30,770
		事務費	3,365
		雑費 (事務局)	16,810
		(更生部)	1,500
		(広報部)	5,000
		(教養部)	5,068
		支部費	22,770
		総会費	4,730
		人件費	84,000
合計	220,322	合計	329,481
前期より繰越	227,214	次期へ繰越	118,055
総計	447,536	総計	447,536

会計 星野秀子

上記の通り相違ありません。

昭和41年11月12日

会計監査

芝 隆一
新井 真一

皆様その後お元気でしょうか。もう十一月に入り秋も残り少なくなつて参りました。私は先月の九日に青い芝の会で、お友達に秋は「旅行シーズン」とか「食欲の秋」「スポーツの秋」といろいろありますね。

私は今まで親しいお友達とお話をしたり一緒に旅行した事がなかつたので、その人と日光見物に行つて参りました。まだ秋も浅かつたので紅葉は薄かつたが、それでもとても楽しい旅行でありました。それもそのはずです。私は今まで親しいお友達と一緒に楽しめました。それが嬉しからも頑張つて下さい。

又来年の新年会には是非出席したいと思つております。東京の方にも、お別れの時に又お正月にお会いしようねと約束しました。本当に楽しかったのです。それが夢にもみなかつた事が実現となつて出来たのです。

これもみんな青芝会の役員さん達の力の賜物です。本当に有難うござります。これからも頑張つて下さい。

私が、編物をやりはじめたのは七年前でした。そのころの私は、編物なんかとかんがえていました。それがセンターにはいり、あなたには、編物以外はむりだと云われました。そして一台の編機をわたされたのです。でも目を百日作るのに三時間くらいかかるのです。あもうときかいを勧かすと半分くらい目がおちてしまうのです。おちた目をひろうと、かかつっていた目がおちるのです。そうゆうことなどを百回以上ありました。

菊の花が咲き乱れる秋晴れの午上がり、めずらしく家のんびりしていた彼のところに同窓会名簿が送られて來た。

彼は、その××回卒業生の名前の列を目で追ながら「おや」と思つた。たしかに去年の名簿にはあつた一人の女性の名前、名簿が来る度に彼がまず探し、淡い想い出にひたる一人の女性の名前がないのである。彼はもう一度初めから名前の列を見て行つた。そして、その女性の姓がかわつているのを発見した。

編物教室に入つて

箭木 多美子

宇都宮市館山町一、二九六の二

にとつてこんなに嬉しい事はありませんでした。それも左足で書くのですから、人間は出来ないと諦めていては何も出来ないと云う事がわかりました。

日紡の前監督大松さんが「やれば何でも出来る。」と云つた事が初めてわかりました。どうか、この会の方も私より不自由の方がいると思いますが、そんな事には絶対負ないで一つでも二つでも自分で出来ることがあったら続けて下さい。

それでは、皆力を合せて頑張つて行こうではありませんか。ではこの辺で失礼致します。

さようなら

私が、編物をやりはじめたのは七年前でした。そのころの私は、編物なんかとかんがえていました。それがセンターにはいり、あなたには、編物以外はむりだと云われました。そして一台の編機をわたされたのです。でも目を百日作るのに三時間くらいかかるのです。あもうときかいを勧かすと半分くらい目がおちてしまうのです。おちた目をひろうと、かかつていた目がおちるのです。そうゆうことなどを百回以上ありました。

菊の花が咲き乱れる秋晴れの午上がり、めずらしく家のんびりしていた彼のところに同窓会名簿が送られて來た。

彼は、その××回卒業生の名前の列を目で追ながら「おや」と思つた。たしかに去年の名簿にはあつた一人の女性の名前、名簿が来る度に彼がまず探し、淡い想い出にひたる一人の女性の名前がないのである。彼はもう一度初めから名前の列を見て行つた。そして、その女性の姓がかわつているのを発見した。

「あ、あの人が結婚したのか」
もう十年も前になるだろうか。その彼女と一緒に同窓会の仕事を熱心にやつたのは、一つには、その彼女の顔を見つめたものだつた。夏の暑い日、それは妻女と二人汗を流しながらトウ写版刷りをしたことがあつた。そして、会う度にあかずにそこの彼女の顔を見つめたものだつた。それは妻女に見えるからだつた。夏の暑い日、その彼女も誰も知らない彼一人の青春の日の始められた思い出である。

菊の花が秋の陽光に輝いているのを、彼はあの彼女を見つめたように見つめていた。

ブルーチップ
やつと一冊に
本会でも自動車を持つとうと云う大きな望みをかけて今春から始めたブルーチップ集めが思つたほどにうまくないのが実状です。でもこの一冊の中にはわざわざ遠くまで買ひのものに行つて集めて下さつたものや、和歌山県から送られて來たものなど心のこもつたものばかりです。二冊目に前进しましよう。

「青い芝」の会、会計監査芝隆氏、御母父には、十月十日永眠されました。

厚く哀悼の意を表します。

芝隆氏御尊父永眠

感想・アリティショウ

石橋玲二

子・田代美代子、小桜姉妹、柏木由紀子

森進一、青江三奈、三田明、

第二部 マニスターーズ、フランク永井

第三部 稲幸夫、三沢あけみ、久保浩、

榎本美佐江、勝三四郎、古都清乃、竜士

綾子、大島ひろみ、飛田はづ恵、上田ま

さみ。

松尾和子、田代美代子

第四部 阿川千恵子、高橋洋子、

第五部 伊藤アイコ、櫻みちる、川路英夫、珊瑚

第六部 ナンシ黒木、泉健二、B&Bセブン

第七部 クラッキー

第八部 フォークソングフェスティバル

第九部 マイク真木、荒木一郎、ザ・サベージケ

ンサンダース、ザ・キューピッツ、ザ・

ビーツ、南木二子、ザ・フレッシュメン

、トニーズ、ザ・スペイダース

S 千五百円、A(自)千円、B(自)五百円

◎お笑いスター・パレード

十二月十七日(土)後一時三十分

コロンビア・トップ、ライト、Wケンジ

青空千夜、一夜、木田鶴夫、龟井

東京大、京二、シャンバロー、さえぎり

姉妹、牧野周一、牧伸二、三遊亭円右、

三遊亭小金馬、桂米丸、林家三平、

春風亭柳昇、その他、

A(自)千円、B(自)五百円

◎ピクターベンディング・パレード

十二月十八日(日)後六時

第一部 ピクターベンディングパレード

中尾ミエ、田辺靖雄、いしだかゆみ、

伊藤アイコ、櫻みちる、川路英夫、珊瑚

、ナシ黒木、泉健二、B&Bセブン

、クリスマスボックスコンサート

十二月二十三日(日)後六時三十分

読売日本交響楽団、曲目クリスマスにち

なむ名曲の数々

◎こんばんわ立川達人です。(問)
十二月十七日(土)後六時三十分
立川達人、朝丘雪路、他大勢
S 千五百円 A(自)千円 B(自)五百円
第一部 ミ三浦光一、藤本二三代、大津美
A(自)千円、B(自)五百円

◎ピクターボーカルデュ・ヒットパレード

十二月十八日(日)後一時三十分(問)

第一部 ミ三浦光一、藤本二三代、大津美
A(自)千円、B(自)五百円

求・中古カナタタイプ

一会员が、不用のカナタタイプがあつたら適当な値でゆずつてほしいと云っています。
専絡は本部事務局へ

編集後記

○もう今年も十一月を迎えて大分寒くなりましたが、皆様お変わりなくお暮しの事と思いお喜び申上げます。

私共も変りなくやつております。

○今は内部的になつてしましましたが、特に中央支部の勉強会ですが、我々の社会性が問題になつて話し合いが進められたので良くお読み下さつてご感想やご意見をお寄せ下さい。

○いつも会報の発送の時お手伝して下さつておる山口君と佐野さんは、此の度ご結婚されました。

山口君ご夫妻の上に心から平安がある事をお祈り致します。

○いつも原稿をお寄せ下さつて感謝しておりますが、同じ方になつてしまふのでもつと多くの方が原稿をお寄せ下さい。

原稿の〆切り十二月十日

中村

「ドン・ジュアン」観劇会決算

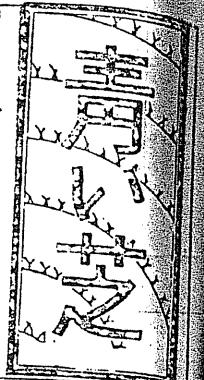
収入の部	支出の部
切符売上 美 332,000-	契約金 美 221,650-
(332枚×1,000円)	(341枚×650円)
寄附 3500-	交通費 10,555.-
	通信費 2,950.-
	その他 2,380.-
	純利益 97,965.-
合計 335,500-	合計 335,500.-

身体障害者の福祉対策について、今年の一月から審議を重ねてきた身障者福祉審議会は、身障者福祉法の改正をはじめ、関係行政の根本的な方針転換と財政支出の大額な増額を求めた答申をまとめて、厚生大臣に提出した。

答申は、國の身障者対策が、最近の社会経済情勢や医療保険など他の社会保障制度の進展ぶりにくらべてひどく立遅れているとして、身障者の治療から社会復帰にいたるまで、國が一貫した接觸の手をさしのべるべきだとの基本方針を示している。

さらに外部障害ばかりではなく、結核、心臓病などの内部障害者もふくめた対策を立てべきだとし、これらの病気や交通事故、災害の予防にも國の責任で、もつと有効な手をとつ必要があることを強調している。

その具体策としては、家庭で看護を受けている重度障害者の世話をする家庭奉仕員制度の創設、施設で職業訓練を受けている人たちに「社会復帰促進手当」を支給することなど



版 54

41・12・20

発行所 世田谷区豪徳寺一の一八の二

伊藤先生方 四五〇六九

社会福祉事業団体
日本脳性マヒ者協会

青い芝の会

印 刷 責任者 広 報 部
三誠社 三〇〇 八八九

新年会のお知らせ

例年通りに新年会を本部事務所で開催

致します。ユーモラスにとんだ計画をたてておりますので、どんな面白い物が飛び出しますか御期待下さい。多数御出席をお待ちしています。記

日時 昭和四十二年一月十五日午前十一時より

場所 世田谷区豪徳寺一の一八の二
伊藤先生方 青い芝の会事務所会費 二百円(昼食代を含む)
注意 運送の都合がありますので一月十二日までに本部へ申し込んで下さい。
会費は当日頂きます。尚本部への電話連絡は一月九日から十二
又 新年は一月九日からにして下さい。小田急線豪徳寺駅下車 又は
渋谷より玉川線玉電山下下車至新宿
至渋谷
商店街
魚や
ガード
豪徳寺駅
青い芝事務所

◎基本的事項 ○身障者法体系の整備
厚生省の身障者福祉法を改正して内部障害者も同法の対象とし、これまで同法が目的としてきた「身障者の更生」を一步すゝめて「身障者の生活